

あなたと変える *with you* 白川よう子

四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目4-19 ☎088-826-3560 fax:088-823-7076 Email staff@jcp-sikoku.jp

“四国の鉄道 支援必要” JR・労組と懇談



日本共産党国会議員団「地方鉄道維持再生対策チーム」の本村伸子、清水忠史両衆院議員と山添拓参院議員が8月29日、30日、JR四国(写真)と第三セクター鉄道を調査、白川よう子比例予定候補も同行しました。

JR四国本社では長戸正二取締役が国鉄分割・民営化後の経営状況から、沿線自治体などに「鉄道ネットワークのあり方」について議論を呼びかける立場を示しました。

国労四国本部との懇談では、党の鉄道政策を紹介。「車掌が不足し超過勤務で体調を崩す社員もいる」などの状況があり、大江康昭書記長から「公的支援を求めたい」との要望が出されました。

30日、JR大歩危駅から土讃線列車に乗りしJR四国の労働者から現状を聞きました。土佐くろしお鉄道では、大原充雄社長、鈴木勝也所長と懇談。大原社長は「高規格道路の延伸と人口減少で経営環境が厳しくなっている」と述べ、国の支援の拡充を求めました。

懇談に先立ち沿線の党議員、松本けんじ高知1区・島崎やすおみ同2区候補らと意見交換しました。

丸亀革新懇総会で憲法守る共闘の前進を訴える

白川さんは26日、香川県丸亀市で開かれた丸亀革新懇の総会で、「明日の自由を守る若手弁護士会の会」の佐藤倫子弁護士と「憲法と私たち」と題して語り合いました。白川さんは「今度の総選挙は、憲法を守り、暮らしに生かせるかどうか問われる。暮らし、命を守る政治の実現へ、野党共闘の一致点を大きく広げていきたい」と語りました。とき一郎香川3区候補も発言しました。



香川の人口78人の島で30人のつどい

多度津町佐柳島

24日、白川さんは香川県多度津町の離島、佐柳(さなぎ)島を訪れ、集落の2カ所で開かれたつどいに参加しました。人口約80人の同島でつどいを開くのは初めて。尾崎忠義町議が何度も島を訪れて案内し、両会場合わせて約30人が参加しました。

白川さんは、党綱領に出会った時「暮らしの問題の大本に『アメリカ言いなり、大企業言いなり』の政治があることを知った」と紹介。「四国の声を国会に届ける議席を必ず勝ち取りたい」と述べました。参加者から島の医療体制や船便などに対する要望が出されました。



四国ブロックいっせい宣伝



8月の四国いっせい宣伝は、1週ずらして8月25日に行いました。白川さんは、高松市の琴電瓦町駅前前で早朝、北朝鮮の核、ミサイル問題の危機打開に向け、「米朝両国が無条件で直接対話を行うこと。日本政府も直接対話の実現に向けて役割を果たすべきだ」と訴えました。

いっせい宣伝には、四国の全ての衆院選挙区候補も街頭に立ちました。今回は264カ所で253人の参加で行われました。

◎宇和島市議選 坂尾氏当選

8月27日投票の愛媛県宇和島市議選で坂尾真候補は、定数24に9人はみ出しの多数激戦を制して16位(前回20位)で見事当選しました。